

婦人会総会2

これの神床に目標としてお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に婦人会○○委員長 慎んで申し上げます

私達は早くから“この世治める真実の道に”お引き寄せ頂き栄えある親神様のよふぼく 教祖の道具衆としてお使い頂く我が身の幸せを味わいつゝ お陰で日々を明るく勇んで通らせて頂くことが出来 洵に感謝の念に堪えません

わけでも今日の吉き日はこれの教会の婦人会第○○回総会の日に当たりますので ○○支部長様をお迎え申し 只今から鳴物の調べ美しく声高らかにおつとめ学びを一手一つにつとめさせて頂きます

さて私達会員一同は『ひながたを辿り陽気ぐらしの台となりましょう』との成人目標を心に置いて『原点にをやの思いを求め、日々におたすけの喜びを味わいましょう』と共に『次代を担うよふぼくを育てましょう』を合言葉に今日まで歩んで参りましたが二年後の天理教婦人会創立九十周年記念総会を迎えるに当たり 改めて婦人会長様より『育つ努力 育てる丹精 一手一つの和』を胸において 芯に肉を巻く人材育成の上にも“ひながたの道”を勇んで辿るよう要望されました 尚真柱様からは『自分の色に染めることを考えるのではなく 教祖の教えという色に仕上げる』ことが大切でありそれには育てる自分が その通りになるよう努力することが先決である』というお言葉を戴きました

私達会員一同は まさしく混沌たる泥海を思わせるような世相に鑑み 一身一家の都合を捨てて 水の味を楽しみ月の明かりを頼りにしつゝ、ひたすら神一条を貫かれて教祖を心新たに身近に拝し 今後は一層縦の伝道 横の布教に持ち場立場を通して真実の限りを傾けて参りますが どうか会員の人ひとりが馳せ巡る先々に不思議不思議の理が現れ よふぼく家庭の周辺に広く大きく神名が流れて参りますようお導きの程を 一同と共に慎んでお願い申し上げます